

令和3年

富良野市 交通事故統計



朝の通学時間帯に実施した北の峰地区旗波(7月13日)

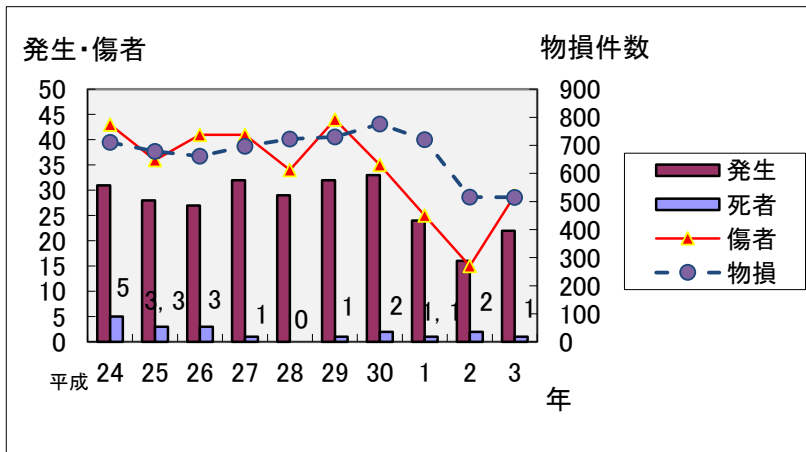
(令和3年1月1日~12月31日)

富良野市市民生活部市民協働課

令和3年富良野市交通事故発生状況

1. 交通事故推移(10年間)

年	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3
発生	31	28	27	32	29	32	33	24	16	22
死者	5	3	3	1	0	1	2	1	2	1
傷者	43	36	41	41	34	44	35	25	15	29
物損	711	679	661	697	723	730	776	720	516	515



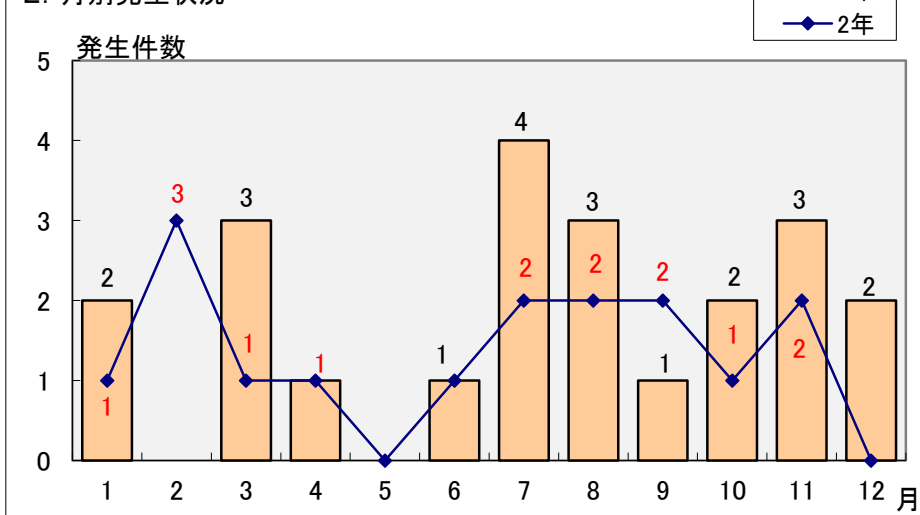
コロナ禍が続くなか、令和2年と比較し、事故件数、傷者と増加している。

前年比
 発生件数 137.5%
 傷者 193.3%
 物損件数 99.8%

2. 月別発生状況

年	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
3年	発生	2	0	3	1	0	1	4	3	1	2	3	2	22
	死者				1									1
	傷者	2		6			1	6	5	1	3	3	2	29
2年	発生	1	3	1	1	0	1	2	2	2	1	2	0	16
	死者				1					1				2
	傷者	1	3	1			1	2	2	2	1	2		15

2. 月別発生状況

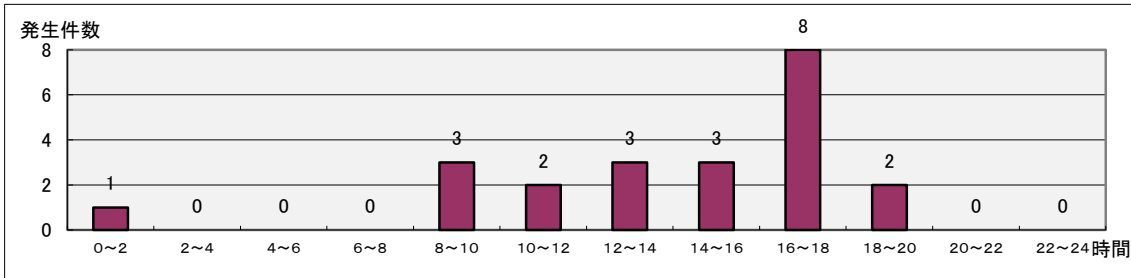


全体的に事故件数が上昇傾向で、観光客入り込みのが前年に比べ増えている中で交通量の増加もあってか、観光シーズン(夏・冬)の事故も増えている。

3. 時間別発生状況 上段は死者数

(件数)

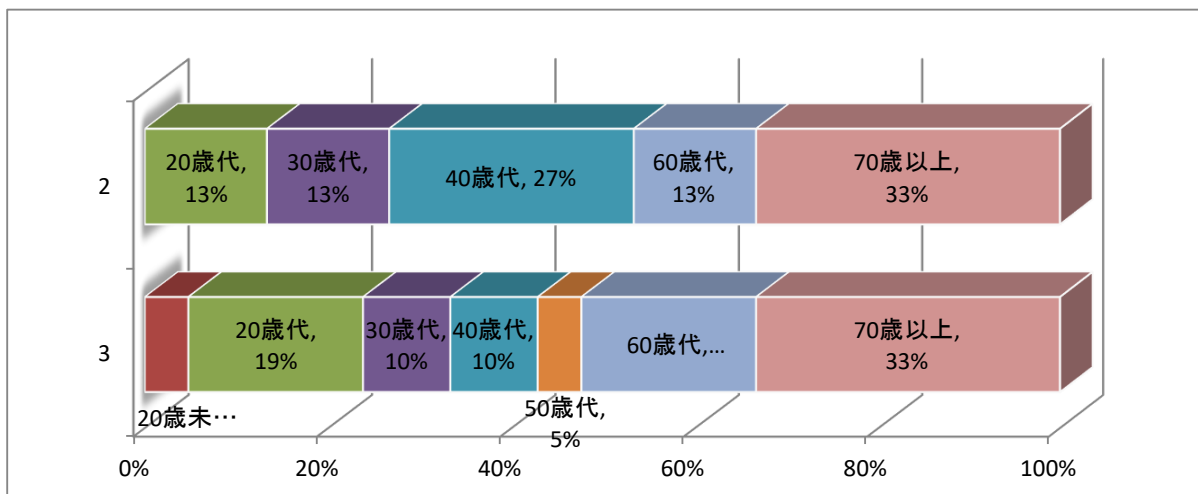
	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
3	1	0	0	0	3	2	3	3	8	2	0	0	22
2	0	0	1	0	2	2	2	3	4	0	2	0	16
増減	1	0	-1	0	1	0	1	0	4	2	-2	0	6



4. 第一当事者(事故原因者)の年齢別発生件数 上段は死者数

区分 年	運 転 者							運転 以外	計	内25 歳未 満
	20歳 未満	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上			
3	1	4	2	2	1	4	7	1	21	3
2	0	2	1	2	4	0	2	5	15	2
増減	1	2	-1	-2	1	2	2	0	6	1

他自転車1件



下段が令和3年ですが、60歳以上のかたの事故が半数以上となっています。また、20歳代の事故割合も増加しています。

5. 第一当事者の居住別、曜日別発生状況 上段は死者数

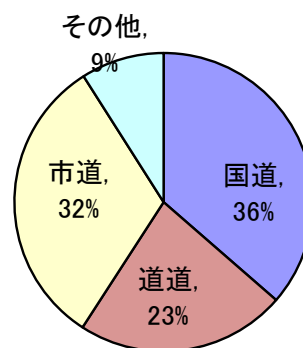
区分 年	計	居住地				曜日						
		市内	市外	道外	不明	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
3	1 22	1 15	1 4	3 3							1 1	
2	2 16	1 8	1 8	0 0		1 3			3 1			3 3
増減	-1 6	-1 7		3 -4		-1 1			2 2		1 2	-1 -2

市民による事故件数が68.2%を占めている。道外から来た方の事故も増加。

6. 道路別発生状況 上段は死者数

区分 年	国道38	国道237	道道	市道	その他	計
3	1 7		5 1	7 7	2 2	1 22
2			1 1	4 4	2 2	2 16
増減	1 0		-1 4	-1 3		-1 6

国道での事故件数は大きく変化はないが、道道、市道での事故が増加している。



7. 道路形状別発生状況 上段は死者数

区分 年	市街地						非市街地						合計	
	交差点		単路		その他	計	交差点		単路		その他	計		
	交差点	交差点付近	カーブ	その他			交差点	交差点付近	カーブ	その他				
3		1 8	4 4	1 1	3 3	2 2	18 18			1 1	2 2	1 1	4 4	22 22
2					4 4	1 1	10 10				1 1	3 3	2 2	6 6
増減		1 3	1 4		-1 -1	1 1	8 8				-1 -1	-1 -1	-2 -2	-1 6

市街地、非市街地の事故割合は市街地での事故が高い。特に交差点の事故が増加している。

8. 免許経過年数別発生状況 上段は死亡数

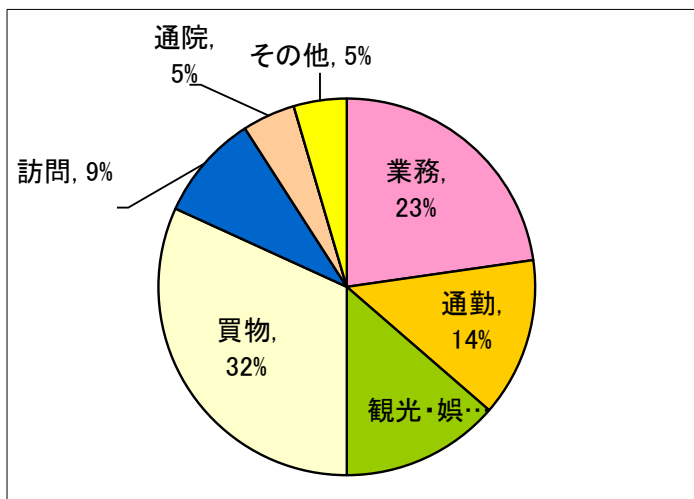
区分 年	3年未満				3 ~ 4	4 ~ 5	5 ~ 10	10年 以上	小計	無免許等	運転者以外	合計
	1年未満	1~2	2~3	計								
3				2 2			4 4	15 15	21 21			1 1
2			1 1	2 2			1 1	12 12	15 15			1 1
増減	-1 -1	2 2	-1 -1	0 0	0 0	0 0	3 3	3 3	6 6	0 0	0 0	-1 6

9. シートベルト・ヘルメット着用状況

区分	シートベルト ヘルメット	シートベルト					ヘルメット						
		着用			非着用		合計	着用			非着用	着用不明	合計
		2点3点式	チャイルドシート 6歳未満	適用除外者	その他	離脱		離脱なし	離脱不明				
3	死者数					1	1						
	重傷者数	2				1	3		1		1		2
	軽傷者数	18	1	1		2	21				1		1
2	死者数	1					1		1				1
	重傷者数	2					2						2
	軽傷者数	7					7				4		4
増減	死者数	-1				1			-1				-1
	重傷者数					1	1		1		1		2
	軽傷者数	11	1	1		2	14				-3		-3

10. 第一当事者の通行目的別 上段は死者数

区分	目的	業務	通勤	観光・娯楽	ドライブ	飲食	買物	訪問	送迎	通院	帰省	その他	不明	合計
発生状況	3	5	3	3			7	1	2	1		1		1
	2	3		2	1	2	4	2	1			2		2
増減		2	3	1	-1		3	1	0	1		-1		-1



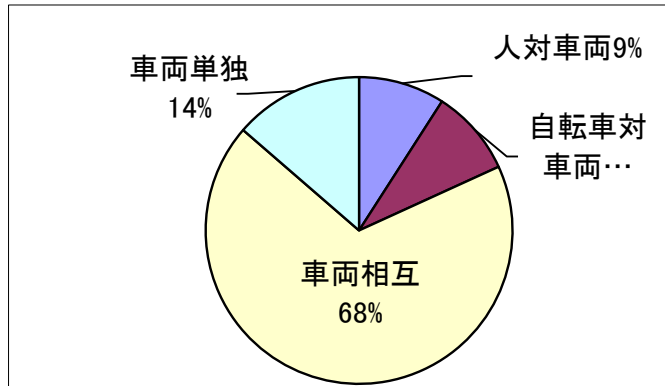
買い物時の事故割合が増加。昨年ではゼロだった通勤時の事故も増えている。また、業務中の車両事故割合も引き続き多い。

11. 第一当事者別発生状況 上段は死者数

区分	運送事業用						自家用						二輪	その他	合計
	乗用車			貨物車			乗用車			貨物車					
	大型	中・普・軽		大型	中形・普通	軽	大型	中形・普通	軽	大型	中形・普通	軽			
3	0	0		0	0	0	0	11	7	0	1	2	0	1	22
2	1	0		0	0	0	0	7	4	0	1	1	1	1	16
増減	-1	0		0	0	0	0	4	3	0	0	1	-1	0	6

12. 事故類型別件数（上段は死事故件数）

事故 区分		人対車両		自転車 対 車両	車 両 相 互				車両 単独	踏切	計
		横断中	その他		正面	追突	出合頭	その他			
発生 状況	3	1	1	2	2	5	6	2	1	22	
	2	0	2	4	2	1	2	3	1	16	
増 減		1	-1	-2	-1	4	4	-1	1	-1	
		1	-1	-2	0	4	4	-1	1	6	



車両相互の事故割合が昨年の50%から63%に増加している。

13. 年齢層別状態別傷者数（人数）

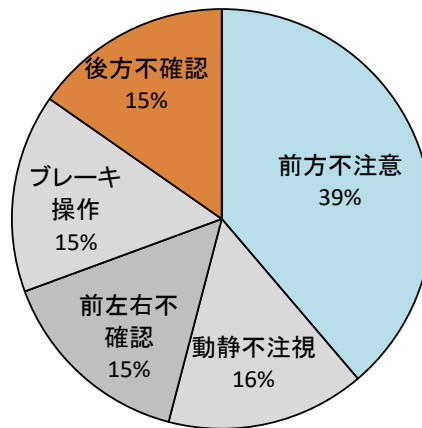
年齢層	状態	四輪乗車中				二輪乗車中				特殊 車乗 車中	自転車 乗車 中	歩行 中	電車汽 車軽車 両等	計
		乗用車		貨物車		自動二輪		原付						
		運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中					
未就学児			1											1
幼稚園児														
小学生												1		1
中学生			1											1
高校生			1											1
15歳以下			2									1		3
16～19歳			1											1
20～24歳			1											1
25～29歳		4												4
30歳代		3									1			4
40歳代		3	1	1								1		6
50歳代		3	2			1								6
60～64歳														
高齢者	65～69歳		1											1
	70～74歳	1												1
	75～79歳										1			1
	80歳以上	1												1
	小計	2	1								1			4
合計		15	8	1		1					2	2		29

14. 第一当事者の法令違反別発生状況

違反区分	発生件数	傷者数	
酒酔い			
追越し			
通行区分			
歩行者妨害	1	1	
最高速度			
過労運転			
信号無視	1		
一時不停止	4	6	
車間距離			
交差点安全通行	2	2	
右折			
左折			
安全運転義務違反	前方不注意	5	7
	動静不注視	2	2
	前左右不確認	2	2
	ハンドル操作		
	ブレーキ操作	2	6
	安全速度		
	後方不確認	2	2
	その他		
	小計	13	19
その他違反	1	1	
不明			
合計	22	29	

前方不注意、動静不注視による事故が多くなっており、半数以上を占めている。
一時停止場所不停止による事故も増えてきている。
一時不停止による事故は、昨年0件だったが、令和3年は4件と増加している。

安全運転義務違反の内訳



※ 動静不注視とは：相手の存在を確認していたが、危険はないと判断し、その動静の注視を怠ったことを言います。

15. 歩行者被害の違反別発生状況 上段は死者数

違反区分	飛び出し	斜め横断	前後の横断		その他の横断	信号無視	めいてはいはい寝そべり	その他の違反	小計	違反なし	合計
			走行車両	駐停車車両							
3										2	2
2										2	2
増減										0	0

16. 自転車乗車中被害の違反別傷者数 上段は死者数

違反区分	信号無視	交差点安全進行義務	右折違反	一時不停止	通行区分	前方不注意	通行方法違反	その他	小計	違反なし	合計
	2	1					1			2	4
増減	-1	1			1		-1			-2	-2

「めざせ 交通事故ゼロのまち ふらの」

富良野市交通安全スローガン



富良野高校・富良野緑峰高校の交通安全標語入選者の表彰(12月14日)

ストップ ザ 交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～

安全運転5則

1. スピードダウンとシートベルトの着用を必ず守る。
2. カーブの手前でスピードを落とす。
3. 交差点では必ず安全を確かめる。
4. 一時停止で横断歩行者を守る。
5. 飲酒運転は絶対にしない。